

# 統合ソフトウェア 操作説明書 (Device View 機能)

## 目次

統合ソフトウェア 操作説明書 (Device View 機能)	1
Device View 機能について	3
機能の概要	3
Device View 機能の選択	3
デバイスの登録	4
デバイスを登録する	4
リモートカメラの推奨設定について	6
ボックススタイルカメラの設定について	6
デバイスの情報表示	7
デバイスの一覧を表示する	7
リスト表示の説明	8
サムネイル表示の説明	10
表示するデバイスを絞り込む	11
リストの表示項目を設定する	12
デバイスに対する操作	13
デバイスメニューを表示する	13
デバイスの操作画面を開く	14
デバイスの Web 画面を開く	15
デバイスの電源を ON にする	15
デバイスをスタンバイ状態にする	16
デバイスの映像記録を開始/停止する	16
デバイスの登録情報・設定を変更する	17
デバイスを削除する	19
グループに対する操作	20
グループメニューを表示する	20
グループ内の全デバイスの電源を ON にする	21
グループ内の全デバイスをスタンバイ状態にする	22
グループ内の全デバイスの映像記録を開始/停止する	22
グループの表示名を変更する	23
グループ内のデバイス表示順を変更する	24
グループ内のデバイスを別のグループに移動する	25
グループを削除する	26
内蔵 EasyIP Setup Tool Plus 機能	27

主な機能.....	27
画面の説明 .....	28
Identify 機能.....	31
Network Settings 機能 .....	32
Auto IP 機能.....	34
Administrator Registration 機能 .....	36
Firmware Update 機能 .....	37
Activation 機能.....	40
デバイスリストの表示項目を設定する .....	43
アカウント権限による機能制限.....	44
権限による制限の一覧.....	44

# Device View 機能について

## 機能の概要

Device View 機能は本ソフトウェアで使用するリモートカメラなどのデバイスを管理する機能を提供します。

### - Device View 機能でできること

デバイスの登録／登録内容変更／削除

デバイスの情報表示

デバイスの Web 画面表示

デバイスの電源管理

内蔵 EasyIP Setup Tool Plus 機能の利用

ネットワーク上のデバイスの自動検出

デバイスのネットワーク設定

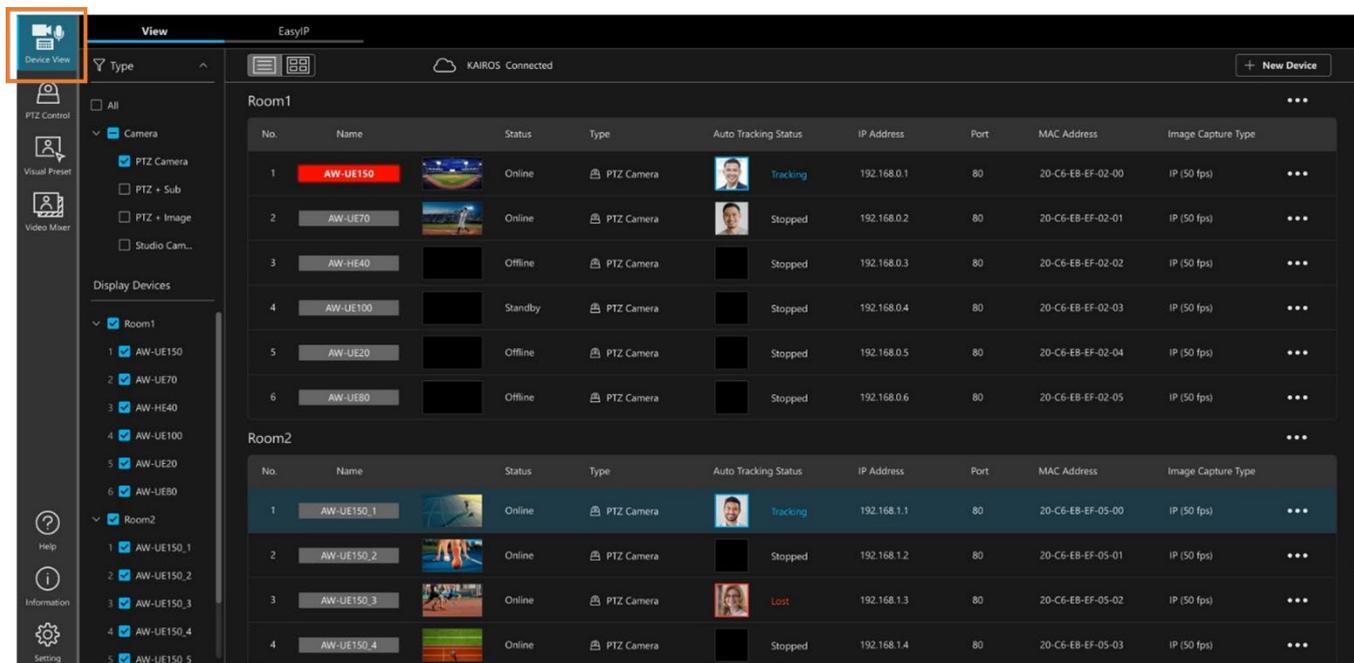
デバイスのファームウェアアップデート

デバイスの管理者一括登録

デバイスの NDI|HX／SMPTE ST 2110 アクティベーション

## Device View 機能の選択

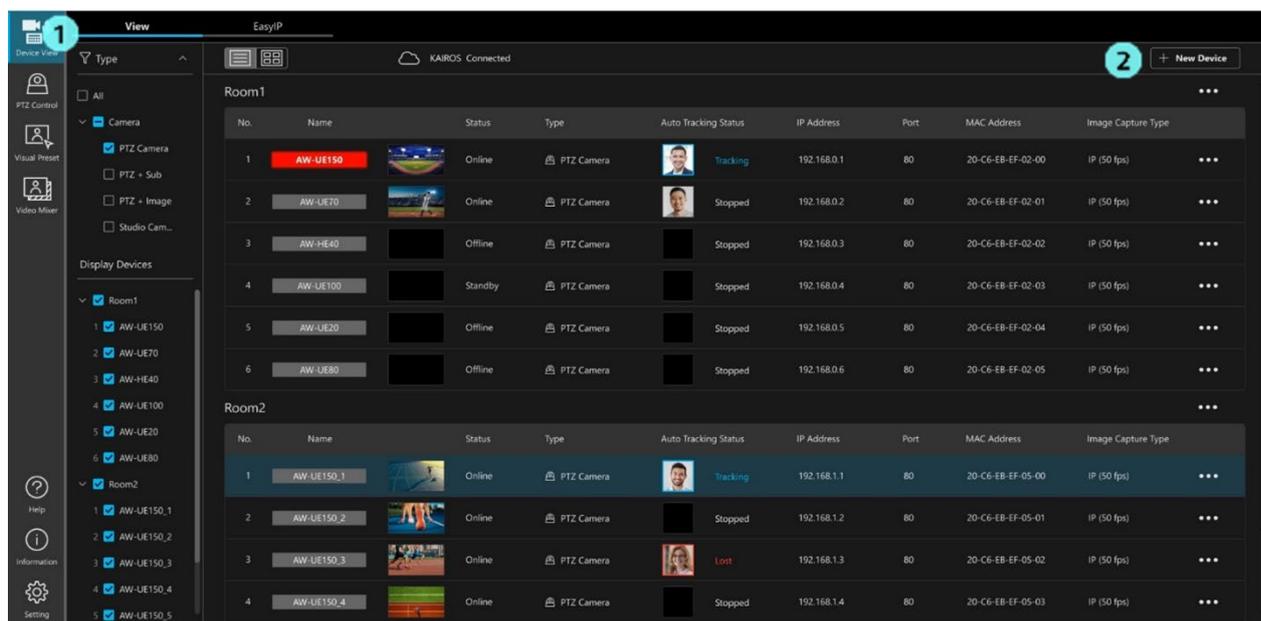
画面左の機能選択エリアで[Device View]ボタンをクリックすると、画面が Device View 機能のものに切り替わります。



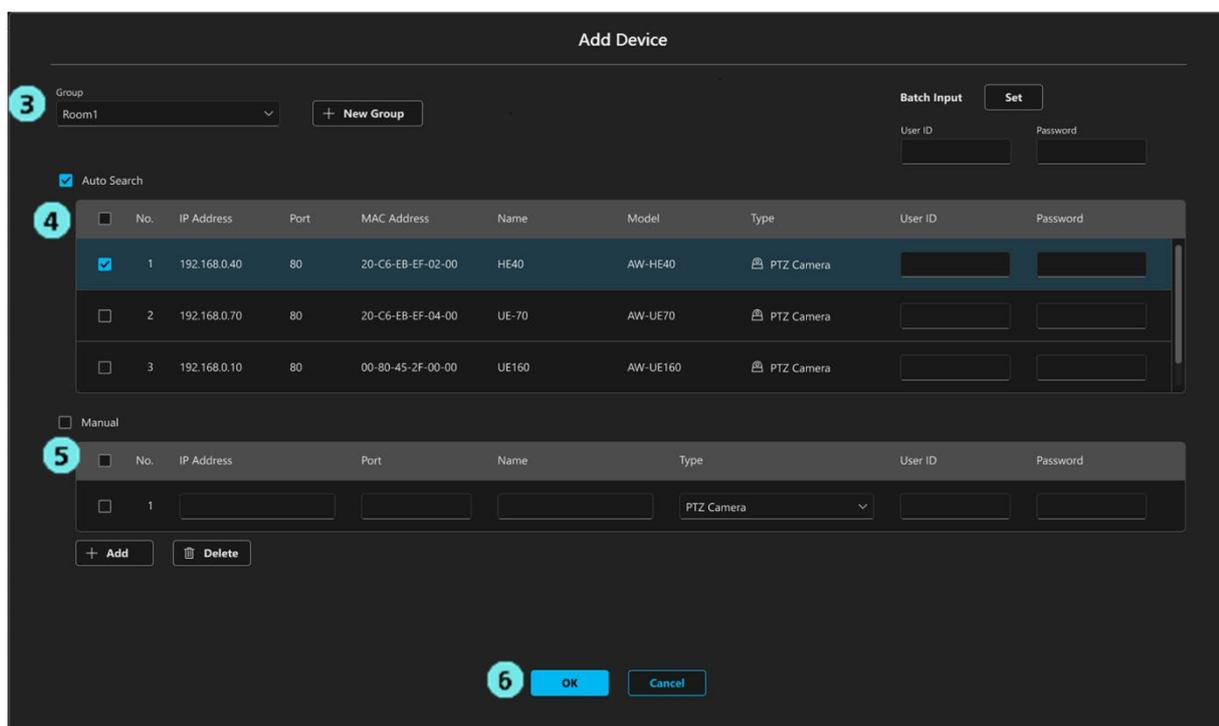
# デバイスの登録

## デバイスを登録する

本ソフトウェアでデバイスの操作を行うには、本ソフトウェアにデバイスを登録する必要があります。以下の手順でデバイスの登録を行ってください。



1. 画面左上の[View]タブをクリックして View 画面を表示します。
2. 画面右上の[Add Device]ボタンをクリックすると、デバイス登録画面（下図）が表示されます。



3. [Group]リストから、デバイス登録先のグループを選択します。  
新しいグループを追加したい場合は[New Group]ボタンをクリックします。  
新規グループの登録欄が表示されますので、グループ名を入力して[Add]ボタンをクリックすると[Group]リストに新しいグループが追加されます。



4. [Auto Search]欄には自動検出されたネットワーク上のデバイスが表示されます。  
追加したいデバイスのチェックを ON にして[User ID]と[Password]の欄にデバイスのアカウントとパスワードを入力します。  
複数のデバイスのチェックを ON にすることで、複数のデバイスを一度に登録することができます。
5. デバイスを手動登録したい場合は[Manual]欄のチェックを ON にして以下のデバイス情報を入力します。
- IP Address : デバイスの IPv4 アドレスを入力します。
  - Port : デバイスのポート番号を入力します。
  - Name : デバイスの表示名を入力します。
  - Type : デバイスの種類をリストから選択します。
    - PTZ Camera : リモートカメラ、ボックススタイルカメラを登録するときに選択します。
    - RP Controller : リモートカメラコントローラーを登録するときに選択します。
    - Camcoder : カメラレコーダーを登録するときに選択します。
    - Wireless Mic : ワイヤレスマイクシステムを登録するときに選択します。
    - Ceiling Mic : シーリングマイクシステムを登録するときに選択します。
  - User ID : デバイスのアカウントを入力します。
  - Password : デバイスのパスワードを入力します。
- 複数のデバイスを一度に登録したい場合は[Add]ボタンをクリックすると入力行が追加されますので、同様にデバイスの情報を入力します。

<NOTE>

・画面右上の[Batch Input]欄の[User ID]/[Password]欄にアカウント名とパスワードを入力して[Set]ボタンをクリックすることで、[Auto Search]欄と[Manual]欄でチェック ON になっているデバイスすべての User ID と Password をまとめて設定することができます。

6. OK ボタンをクリックすると、デバイスの登録が行われます。

---

## リモートカメラの推奨設定について

本ソフトウェアにリモートカメラを登録して使用するときは、リモートカメラ側で以下の設定を行うことを推奨します。設定方法はリモートカメラの操作説明書を参照ください。

- ・ JPEG の Image capture size 設定

JPEG(1) : 1280x720

JPEG(2) : 640x360

JPEG(3) : 320x180

※JPEG 設定が 1 つしか存在しないカメラの場合は 1280x720 もしくは 640x360 に設定

- ・ JPEG の Refresh Interval (Frame rate)

JPEG(1)、JPEG(2)、JPEG(3)のいずれも、設定可能な中で最も大きい値に設定

---

## ボックススタイルカメラの設定について

本ソフトウェアにボックススタイルカメラを登録して使用するときは、事前に以下の設定が必要です。

- ・ カメラのアカウント設定 (ID/PW の設定)

本ソフトウェアの内蔵 EasyIP Setup Tool Plus 機能で Administrator Registration を選択してカメラのアカウント設定を行ってください。

詳細は本書の「[Administrator Registration 機能](#)」を参照ください。

- ・ カメラの有線 LAN 動作モード設定

カメラ本体の設定メニューで「IN/OUT」→「有線 LAN」→「有線 LAN 機能」を「コントローラーをつないで使う」に設定してください。

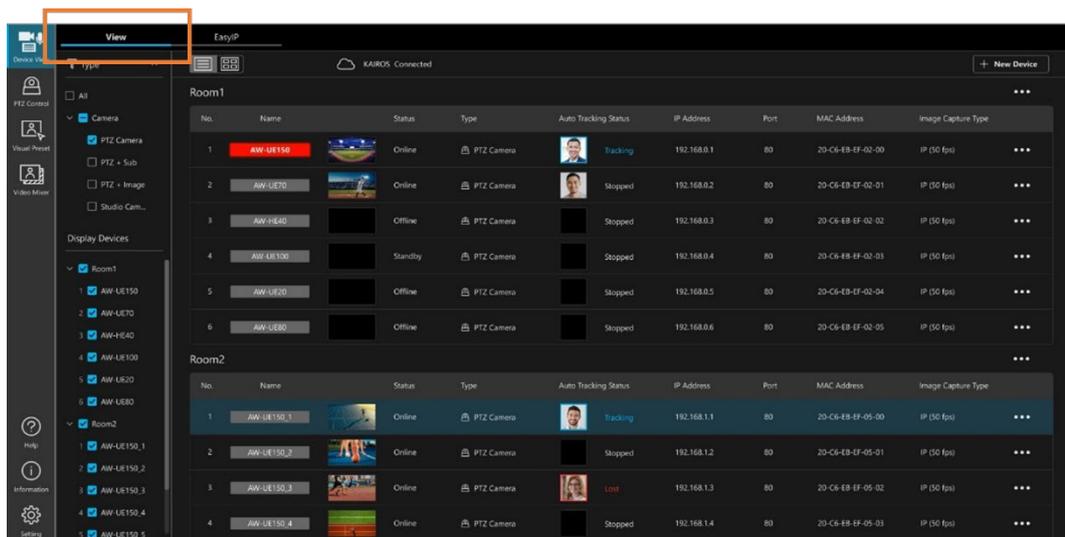
詳細はカメラ本体の操作説明書を参照ください。

# デバイスの情報表示

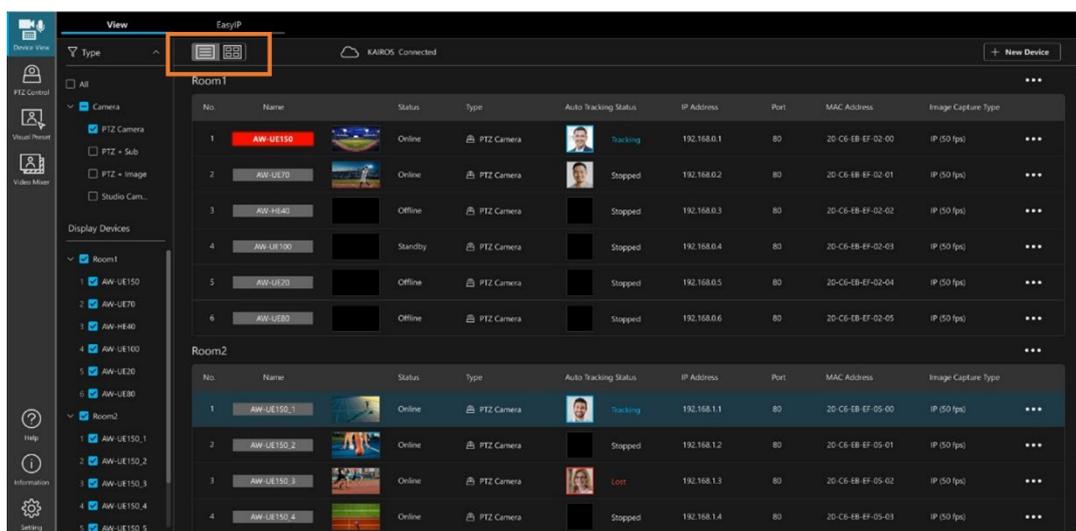
## デバイスの一覧を表示する

登録されたデバイスの一覧は View 画面に表示されます。

画面左上の[View]タブをクリックすると View 画面が表示されます。



画面の   ボタンで、デバイスの一覧表示をリスト表示／サムネイル表示のどちらで行うかを選択することができます。



## リスト表示の説明

No.	Name	Status	Type	Auto Tracking Status	IP Address	Port	MAC Address	Image Capture Type
1	AW-UE150	Online	PTZ Camera	Tracking	192.168.0.1	80	20-C6-EB-EF-02-00	IP (50 fps)
2	AW-UE70	Online	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.2	80	20-C6-EB-EF-02-01	IP (50 fps)

### 1. グループ名表示

デバイスが属するグループの名称を表示します。

### 2. グループメニュー表示ボタン

ボタンをクリックすると、そのグループに対して操作を行うためのグループメニューを表示します。メニューの詳細は本書の「[グループに対する操作](#)」の項目を参照ください。

### 3. デバイス表示エリア

登録されているデバイスをグループ毎にリスト表示します。

リストには以下の項目を表示することができます。

#### ・ No.

グループ内のデバイス管理番号を表示します。

#### ・ Name

デバイスの名称を表示します。デバイス Type がカメラで、タリーランプが点灯している場合は背景色がタリーランプの色に変化します。

#### ・ Thumbnail

デバイス Type がカメラの場合はカメラが撮影している映像を表示します。デバイス Type がカメラ以外の場合はデバイス Type に応じた画像が表示されます。

#### ・ Status

デバイスの接続状態を表示します。

Power ON：デバイスが接続され、かつ稼働している状態です。

Standby：デバイスは接続されていますが、スタンバイの状態です。

Power OFF：デバイスが接続されていない、もしくは電源 OFF の状態です。

#### ・ Type

デバイスの Type（種類）を表示します。

#### ・ IPv4 Address

デバイスのネットワークアドレスを表示します。

#### ・ Port

デバイスのポート番号を表示します。

#### ・ MAC Address

デバイスの MAC アドレスを表示します。

#### ・ Version

デバイスのファームウェアバージョンを表示します。

#### ・ Serial Number

デバイスのシリアル番号を表示します。

- DHCP

デバイスの DHCP 設定を表示します。

- Auto Tracking Status

顔認証用に登録されている顔を表示します。

デバイスが自動追尾実行中のとき、自動追尾の追尾状態を表示します。

Tracking：追尾対象を追尾中の状態です。

Lost：追尾対象を見失っている状態です。

Stopped：追尾対象が設定されておらず、停止中の状態です。

- Video Source

映像ソースの種類を表示します。

<NOTE>

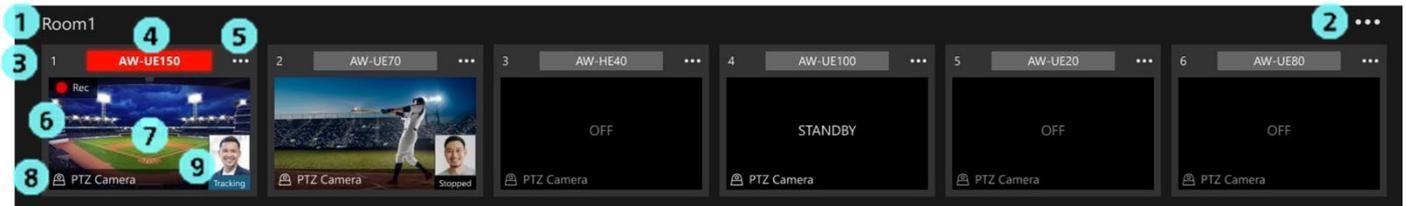
・リストに表示する項目は Setting 画面で設定することができます。詳細は本節の「[リストの表示項目を設定する](#)」を参照ください。

#### 4. デバイスメニュー表示ボタン

ボタンをクリックするとデバイスに対して操作を行うためのデバイスメニューを表示します。

メニューの詳細は本書の「[デバイスに対する操作](#)」の項目を参照ください。

## サムネイル表示の説明



1. グループ名表示  
デバイスが属するグループの名称を表示します。
2. グループメニュー表示ボタン  
ボタンをクリックすると、そのグループに対して操作を行うためのグループメニューを表示します。  
メニューの詳細は本書の「[グループに対する操作](#)」の項目を参照ください。
3. No.  
グループ内のデバイス管理番号を表示します。
4. Name  
デバイスの名称を表示します。デバイス Type がカメラで、タリーランプが点灯している場合は背景色がタリーランプの色に変化します。
5. デバイスマニュー表示ボタン  
ボタンをクリックするとデバイスに対して操作を行うためのデバイスマニューを表示します。  
メニューの詳細は本書の「[デバイスに対する操作](#)」の項目を参照ください。
6. 記録状態表示  
デバイスが映像記録中のとき、記録状態を表示します。
7. Thumbnail  
デバイス Type がカメラの場合はカメラが撮影している映像を表示します。デバイス Type がカメラ以外の場合はデバイス Type に応じた画像が表示されます。  
デバイスがスタンバイ状態のときは STANDBY 表示に、デバイスが接続されていない、もしくは電源 OFF の状態のときは OFF 表示になります。
8. Type  
デバイスの Type (種類) を表示します。
9. Auto Tracking Status  
顔認証用に登録されている顔を表示します。  
デバイスが自動追尾実行中のとき、自動追尾の追尾状態 (Tracking、Lost、Stopped) を表示します。

## 表示するデバイスを絞り込む

表示するデバイスを以下の条件で絞り込むことができます。

- デバイスの Type（種別）を指定して絞り込む

画面左の[Type]ツリー（下図の 1）でチェックを入れた Type のデバイスのみ画面に表示されます。

- 個々のデバイスを指定して絞り込む

画面左の[Display Devices]ツリー（下図の 2）でチェックを入れたデバイスのみ画面に表示されます。

The screenshot shows the EasyIP interface with the following components:

- Left Panel:** Contains navigation icons for Device View, PTZ Control, Visual Preset, Video Mixer, Help, Information, and Setting.
- Type Filter (1):** A tree view under 'Type' with 'Camera' checked.
- Display Devices Filter (2):** A tree view under 'Display Devices' with 'Room1' and 'Room2' checked.
- Room1 Table:** A table listing 6 devices with columns: No., Name, Status, Type, Auto Tracking Status, IP Address, Port, MAC Address, Image Capture Type.
- Room2 Table:** A table listing 4 devices with the same columns as Room1.

No.	Name	Status	Type	Auto Tracking Status	IP Address	Port	MAC Address	Image Capture Type
1	AW-UE150	Online	PTZ Camera	Tracking	192.168.0.1	80	20-C6-EB-EF-02-00	IP (50 fps)
2	AW-UE70	Online	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.2	80	20-C6-EB-EF-02-01	IP (50 fps)
3	AW-HE40	Offline	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.3	80	20-C6-EB-EF-02-02	IP (50 fps)
4	AW-UE100	Standby	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.4	80	20-C6-EB-EF-02-03	IP (50 fps)
5	AW-UE20	Offline	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.5	80	20-C6-EB-EF-02-04	IP (50 fps)
6	AW-UE80	Offline	PTZ Camera	Stopped	192.168.0.6	80	20-C6-EB-EF-02-05	IP (50 fps)

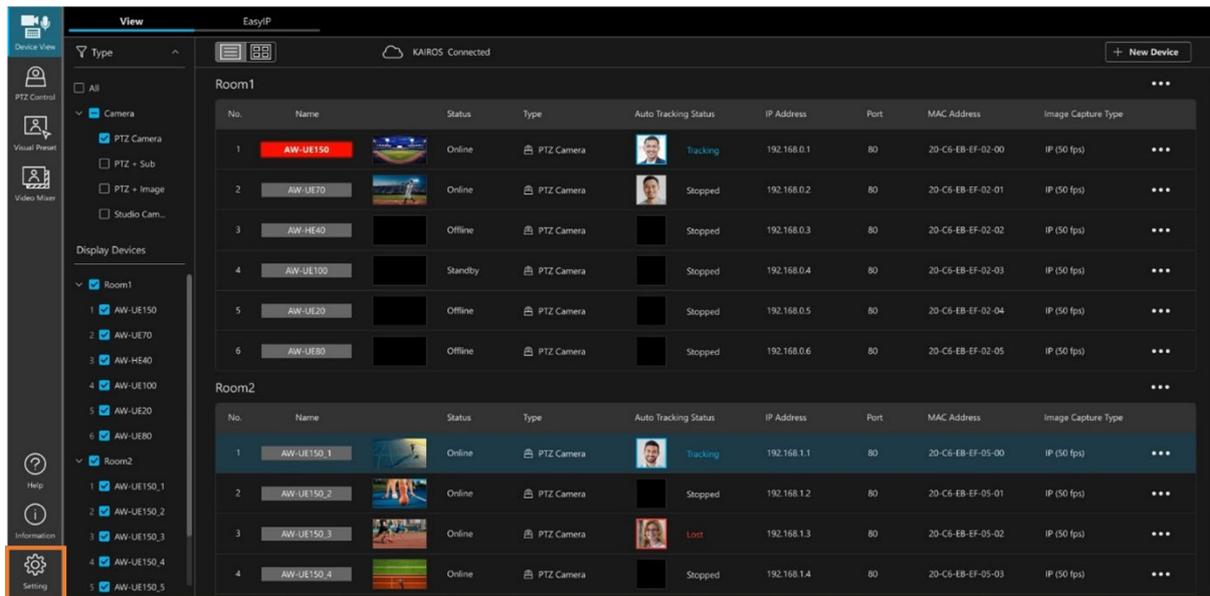
No.	Name	Status	Type	Auto Tracking Status	IP Address	Port	MAC Address	Image Capture Type
1	AW-UE150_1	Online	PTZ Camera	Tracking	192.168.1.1	80	20-C6-EB-EF-05-00	IP (50 fps)
2	AW-UE150_2	Online	PTZ Camera	Stopped	192.168.1.2	80	20-C6-EB-EF-05-01	IP (50 fps)
3	AW-UE150_3	Online	PTZ Camera	Lost	192.168.1.3	80	20-C6-EB-EF-05-02	IP (50 fps)
4	AW-UE150_4	Online	PTZ Camera	Stopped	192.168.1.4	80	20-C6-EB-EF-05-03	IP (50 fps)

## リストの表示項目を設定する

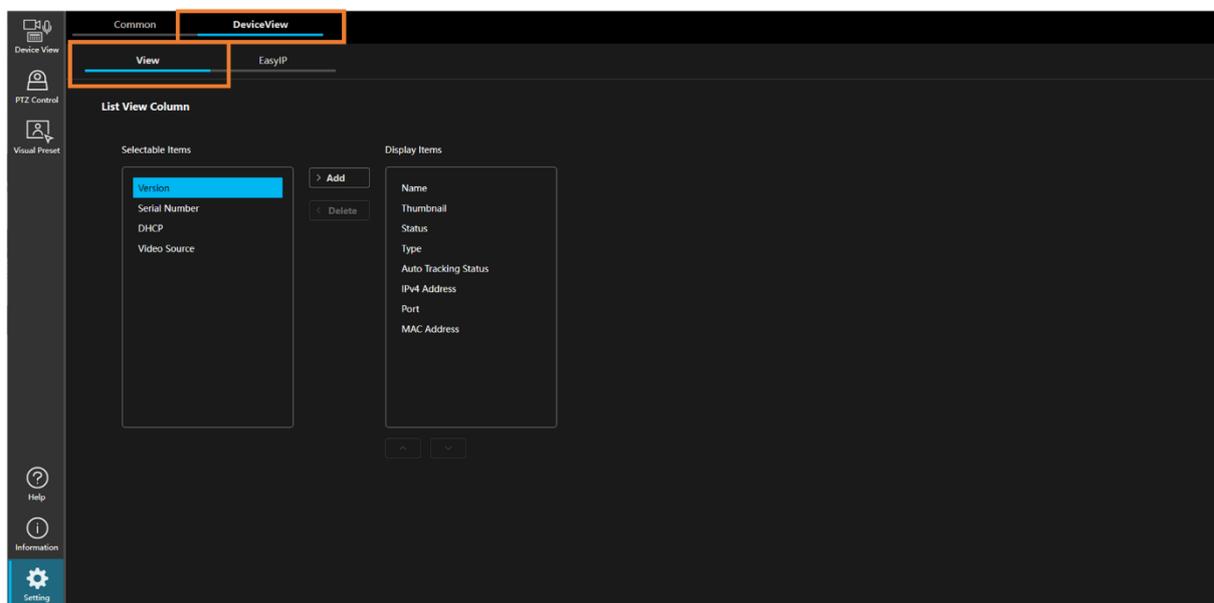
リスト表示で表示する項目は Setting 画面で設定することができます。

以下の手順で設定を行います。

1. 機能選択エリアで[Setting]ボタンをクリックして、Setting 画面に移動します。



2. Setting 画面で[Device View]タブをクリックして Device View 機能の設定画面に移動し、[View]タブをクリックします。



3. 項目を非表示対象から表示対象に変更したい場合は[Selectable Items]内の項目を選択して[> Add]ボタンをクリックします。項目が[Display Items]に移動して表示対象になります。  
項目を表示対象から非表示対象に変更したい場合は[Display Items]内の項目を選択して[< Delete]ボタンをクリックします。項目が[Selectable Items]に移動して非表示対象になります。  
また、[Display Items]で項目を選択して[Display Items]の下にある上下ボタンをクリックすることで、項目の表示順を変更することができます。

# デバイスに対する操作

## デバイスマニューを表示する

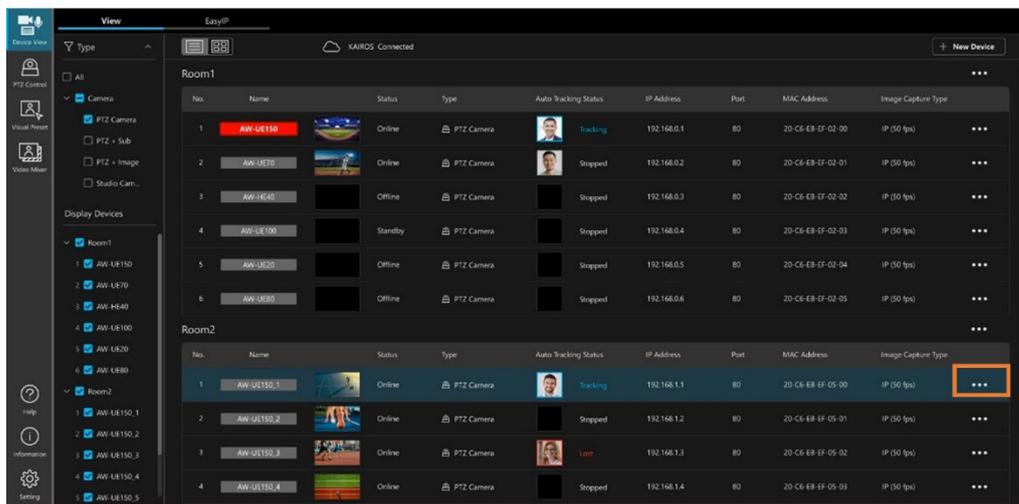
デバイスに対する操作はデバイスマニューから行います。

以下の手順でデバイスマニューを表示します。

1. View 画面で操作対象のデバイスを選択します。
2. 選択したデバイスのデバイスマニュー表示ボタンをクリックします。

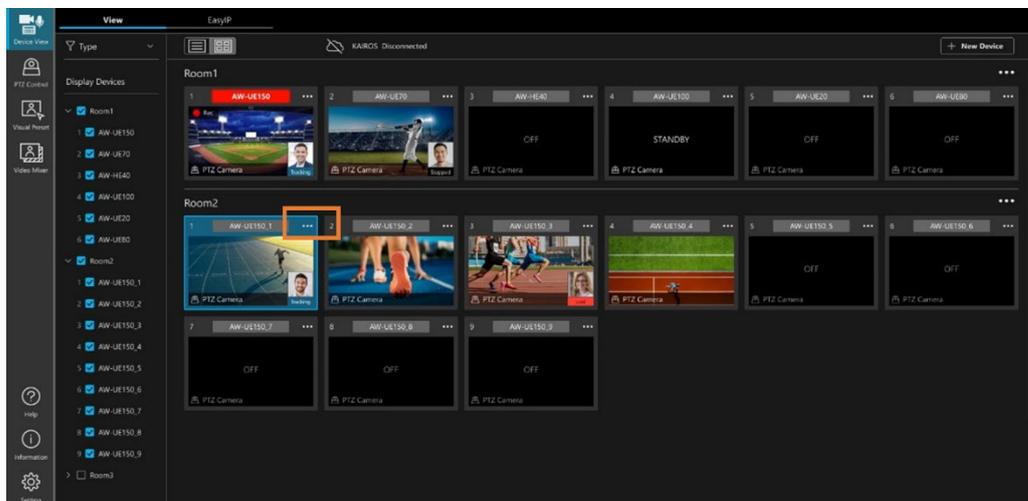
### ・リスト表示のとき

デバイス表示の右端にある…ボタンをクリックします。

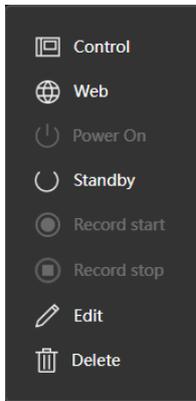


### ・サムネイル表示のとき

サムネイル表示の右上にある…ボタンをクリックします。



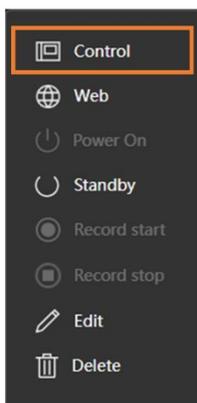
3. デバイスマニューが表示されます。



---

## デバイスの操作画面を開く

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Control]を選択します。



3. 選択されたデバイスの Type に応じた操作画面に切り替わります。  
Type がリモートカメラのときは PTZ Control 機能の画面に切り替わります。

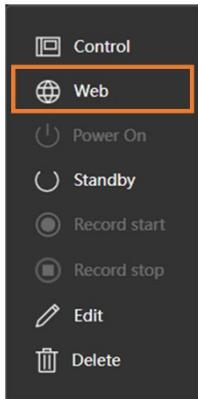
### <NOTE>

- ・デバイスの Type によっては操作画面を持たないため、画面が切り替わらない場合があります。

---

## デバイスの Web 画面を開く

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Web]を選択します。



3. 選択されたデバイスの Web 画面が Web ブラウザに表示されます。

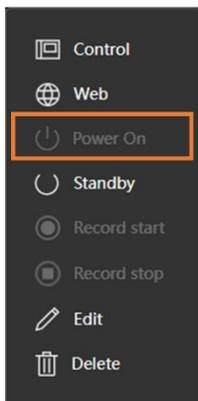
### <NOTE>

- ・ Web 画面を持たないデバイスの場合は、[Web]項目が無効となり選択できません。

---

## デバイスの電源を ON にする

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Power ON]を選択します。



3. 選択されたデバイスの電源が ON になります。

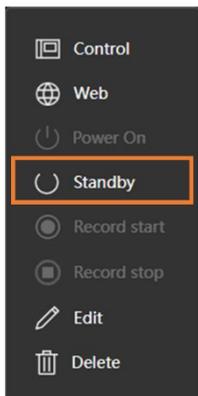
### <NOTE>

- ・ 電源管理機能を持たないデバイスの場合は、[Power ON]項目が無効となり選択できません。
- ・ デバイス Type によっては、電源 ON 状態に移行した後の動作を設定することができます。詳細は本節の「[デバイスの登録情報・設定を変更する](#)」を参照ください。

---

## デバイスをスタンバイ状態にする

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Standby]を選択します。



3. 選択されたデバイスがスタンバイ状態になります。

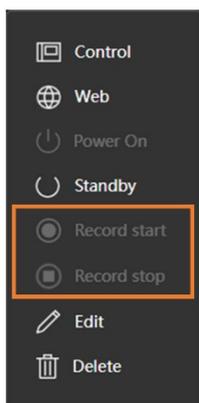
### <NOTE>

- ・電源管理機能を持たないデバイスの場合は、[Standby]項目が無効となり選択できません。
- ・デバイス Type によっては、スタンバイ状態に移行する前の動作を設定することができます。詳細は本節の「[デバイスの登録情報・設定を変更する](#)」を参照ください。

---

## デバイスの映像記録を開始／停止する

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. 映像記録を開始するときはデバイスマニューの[Record start]を、映像記録を停止するときはデバイスマニューの[Record stop]を選択します。



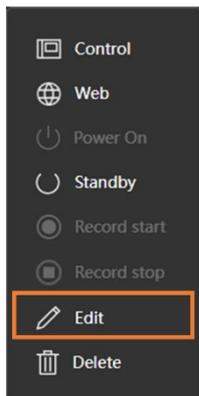
3. 選択されたデバイスの映像記録が開始／停止されます。

### <NOTE>

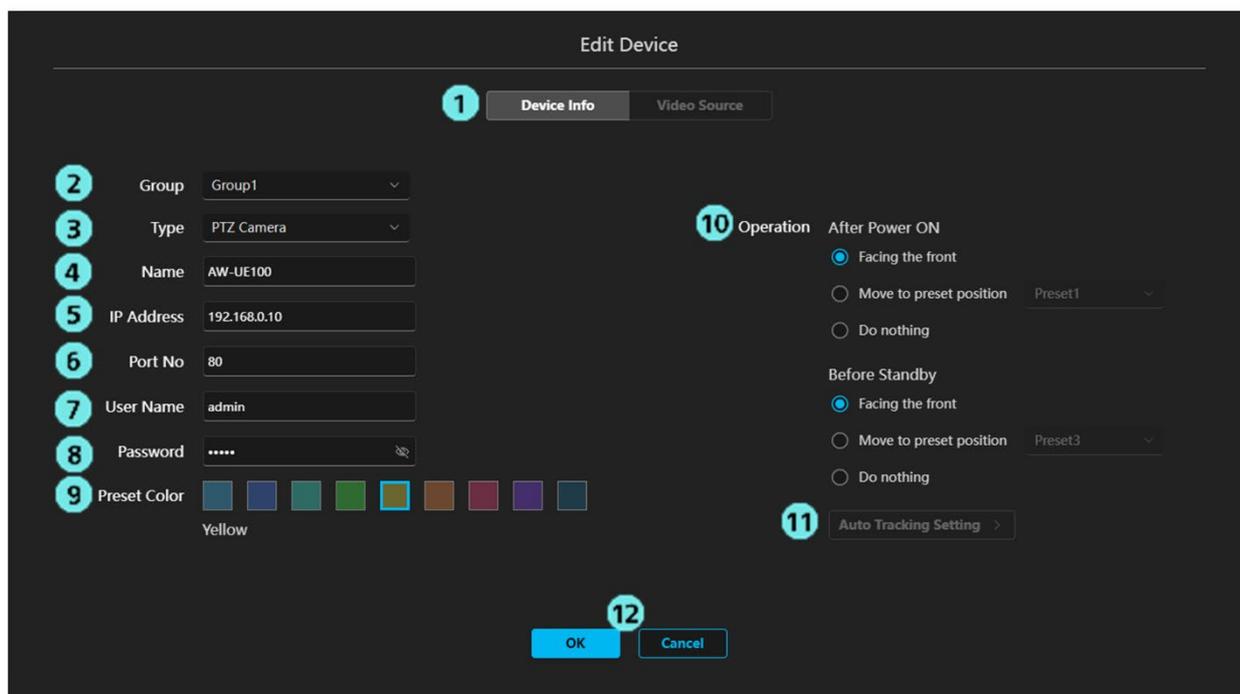
- ・映像記録機能を持たないデバイスの場合は、[Record start] [Record stop]項目が無効となり選択できません。

## デバイスの登録情報・設定を変更する

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Edit]を選択します。



3. デバイス設定画面が表示されます。  
内容を変更して OK ボタンをクリックすると変更が反映されます。



### 1) 編集内容切り替えタブ

現在のバージョンでは[Device Info]タブ（上図の編集内容）のみ有効です。

### 2) Group

デバイスが所属するグループを設定します。

### 3) Type

デバイスの Type を表示します。

### 4) Name

デバイスの表示名を設定します。

### 5) IP Address

デバイスの IPv4 アドレスを表示します。

#### 6) Port

デバイスのポート番号を表示します。

#### 7) User Name

デバイスのアカウント名を設定します。

#### 8) Password

デバイスのパスワードを設定します。

#### 9) Preset Color

本ソフトウェアの PTZ Control 機能で登録済プリセットを表示するときの表示色を設定します。

#### 10) Operation

##### ・ After Power ON

本ソフトウェアからリモートカメラの電源を ON にする操作を行ったとき、電源 ON 状態移行後に行う動作を設定します。

Facing the front：カメラを正面に向けます。

Move to the preset position：指定されたプリセット番号を呼び出します。

Do nothing：何も動作を行いません。

##### ・ Before Standby

本ソフトウェアからリモートカメラをスタンバイ状態にする操作を行ったとき、スタンバイ移行前に行う動作を設定します。

Facing the front：カメラを正面に向けます。

Move to the preset position：指定されたプリセット番号を呼び出します。

Do nothing：何も動作を行いません。

#### 11) Auto Tracking Setting

自動追尾の設定ダイアログを表示します。

#### 12) OK/Cancel ボタン

OK ボタンをクリックすると変更を反映して本画面を閉じます。

Cancel ボタンをクリックすると変更を破棄して本画面を閉じます。

#### <NOTE>

・ 3)、5)、6)の項目は表示のみで、設定することはできません。

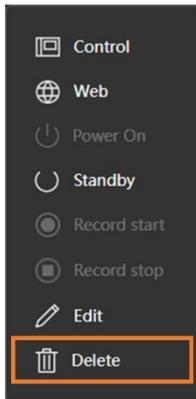
・ 9)~11)の項目はデバイス Type が PTZ Camera のときのみ表示されます。

・ PTZ Control 機能の詳細は PTZ Control 機能の操作説明書を参照してください。PTZ Control 機能の操作説明書は[Help]ボタンをクリックして、メニューから[PTZ Control]を選択すると表示されます。

---

## デバイスを削除する

1. 前節「[デバイスマニューを表示する](#)」の内容に従ってデバイスマニューを表示します。
2. デバイスマニューの[Delete]を選択します。



3. 削除確認メッセージが表示されます。[OK]をクリックすると選択されたデバイスが削除されます。

# グループに対する操作

## グループメニューを表示する

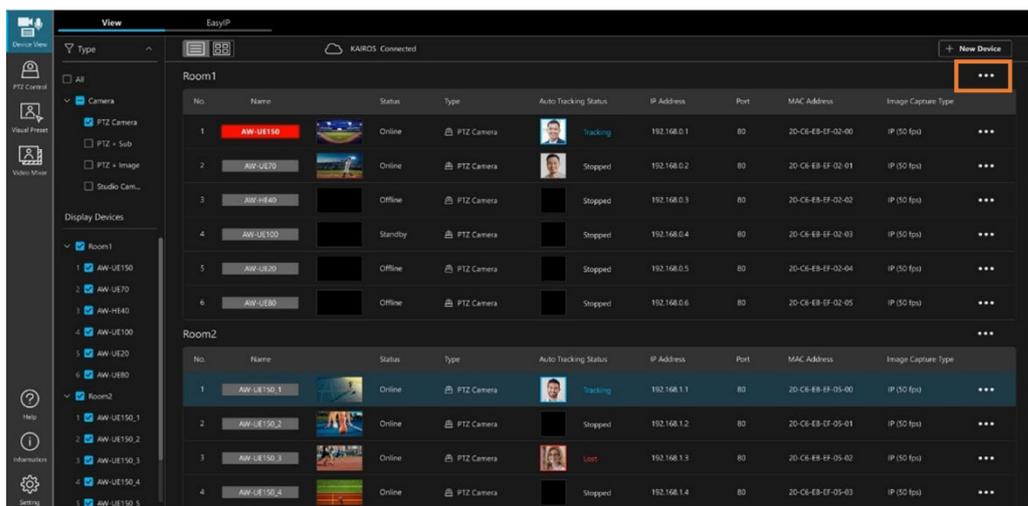
グループに対する操作はグループメニューから行います。

以下の手順でグループメニューを表示します。

1. View 画面で、操作対象のグループ名表示の右端にあるグループメニュー表示ボタンをクリックします。

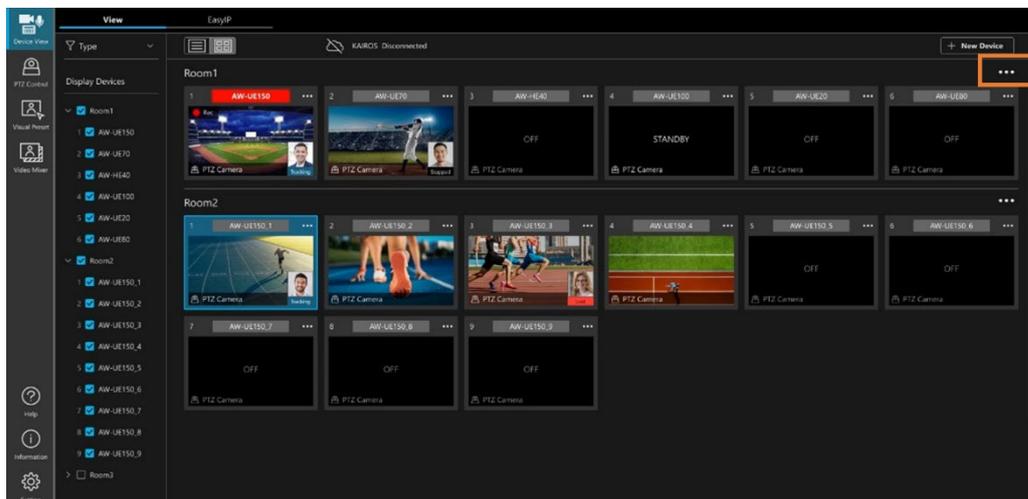
- ・リスト表示のとき

グループ名表示の右端にある…ボタンをクリックします。

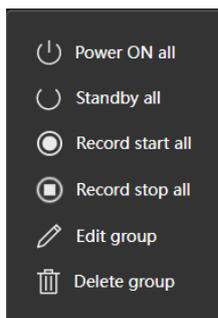


- ・サムネイル表示のとき

グループ名表示の右端にある…ボタンをクリックします。



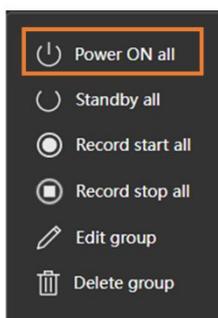
2. グループメニューが表示されます。



---

## グループ内の全デバイスの電源を ON にする

1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Power ON all]を選択します。



3. グループ内の全デバイスの電源が ON になります。

### <NOTE>

- ・電源管理機能を持たないデバイスがグループに含まれていた場合、そのデバイスに対しては何も行われません。
- ・デバイス Type によっては、電源 ON 状態に移行した後の動作を設定することができます。詳細は本節の「[デバイスの登録情報・設定を変更する](#)」を参照ください。

---

## グループ内の全デバイスをスタンバイ状態にする

1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Standby all]を選択します。



3. グループ内の全デバイスがスタンバイ状態になります。

### <NOTE>

- ・電源管理機能を持たないデバイスがグループに含まれていた場合、そのデバイスに対しては何も行われません。
- ・デバイス Type によっては、スタンバイ状態に移行する前の動作を設定することができます。詳細は本節の「[デバイスの登録情報・設定を変更する](#)」を参照ください。

---

## グループ内の全デバイスの映像記録を開始／停止する

1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. 映像記録を開始するときはグループメニューの[Record start all]を、映像記録を停止するときはグループメニューの[Record stop all]を選択します。



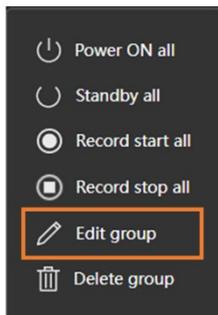
3. グループ内の全デバイスの映像記録が開始／停止されます。

### <NOTE>

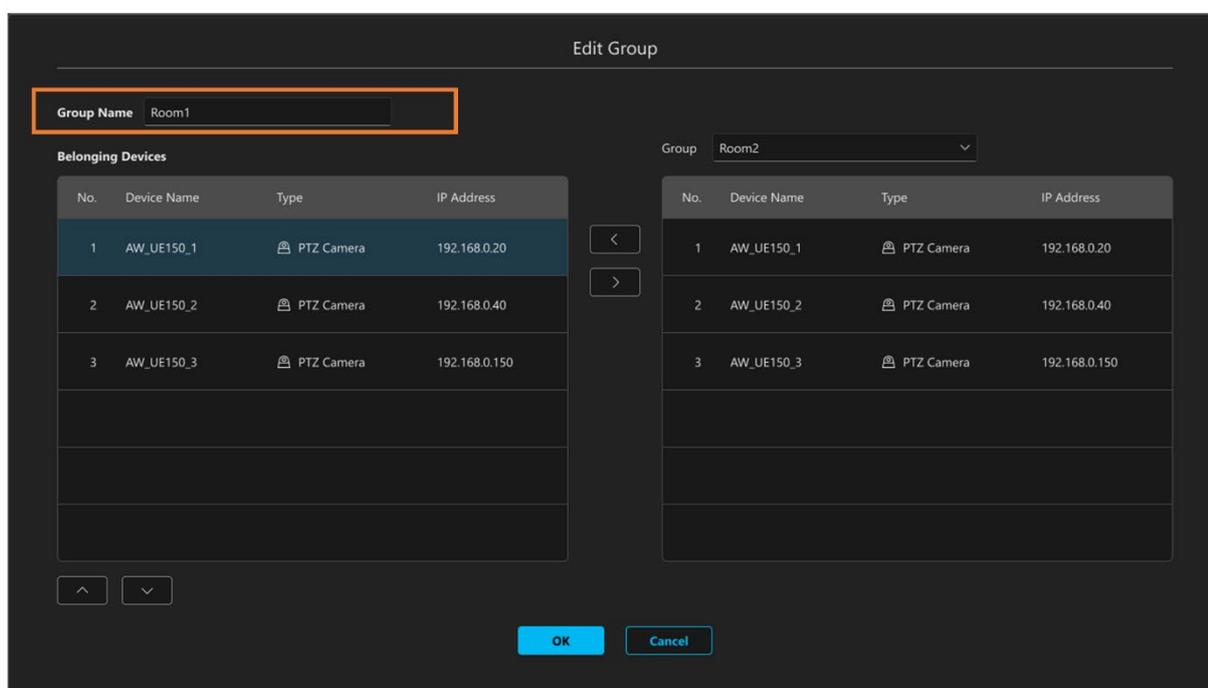
- ・映像記録機能を持たないデバイスがグループに含まれていた場合、そのデバイスに対しては何も行われません。

## グループの表示名を変更する

1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Edit group]を選択します。



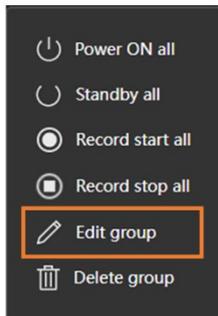
3. グループ設定画面が表示されます。  
[Group Name]欄でグループの表示名を変更します。



4. [OK]ボタンをクリックすると変更が反映されます。

## グループ内のデバイス表示順を変更する

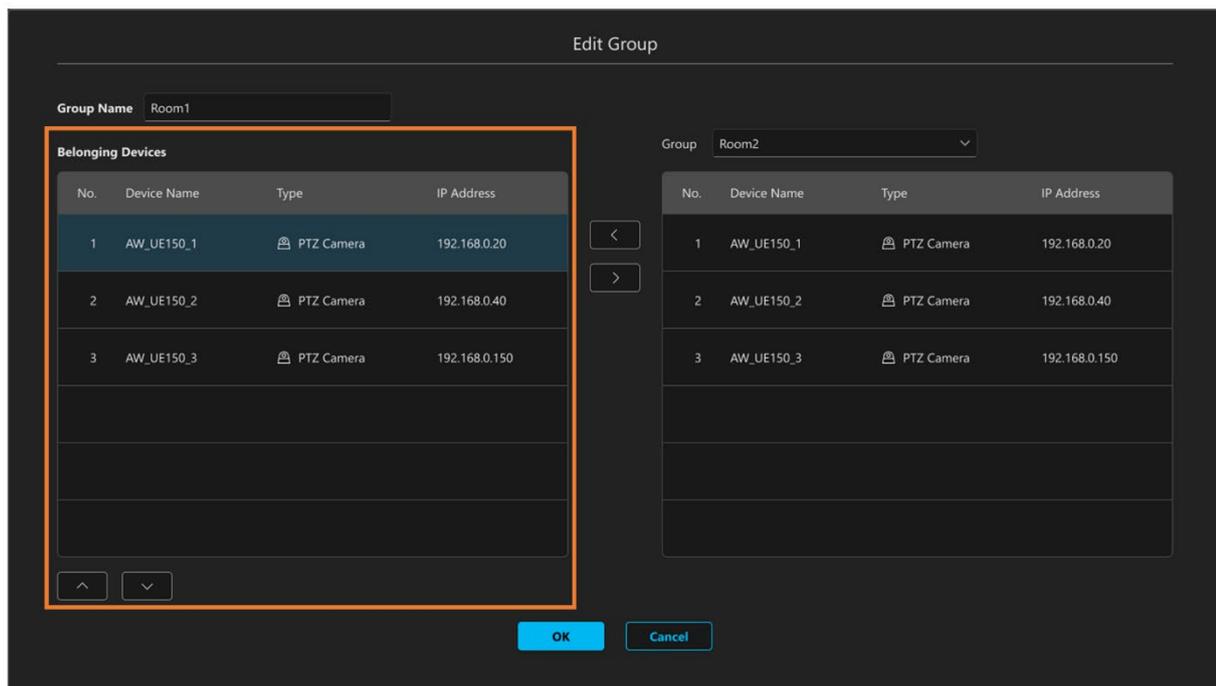
1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Edit group]を選択します。



3. グループ設定画面が表示されます。

[Belonging Devices]欄に操作対象グループに属するデバイスの一覧が表示されています。

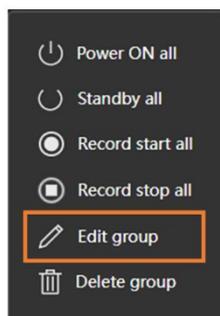
[Belonging Devices]欄でデバイスを選択して[Belonging Devices]欄下部の上下ボタンをクリックすると、デバイスの表示順が変更されます。



4. [OK]ボタンをクリックすると変更が反映されます。

## グループ内のデバイスを別のグループに移動する

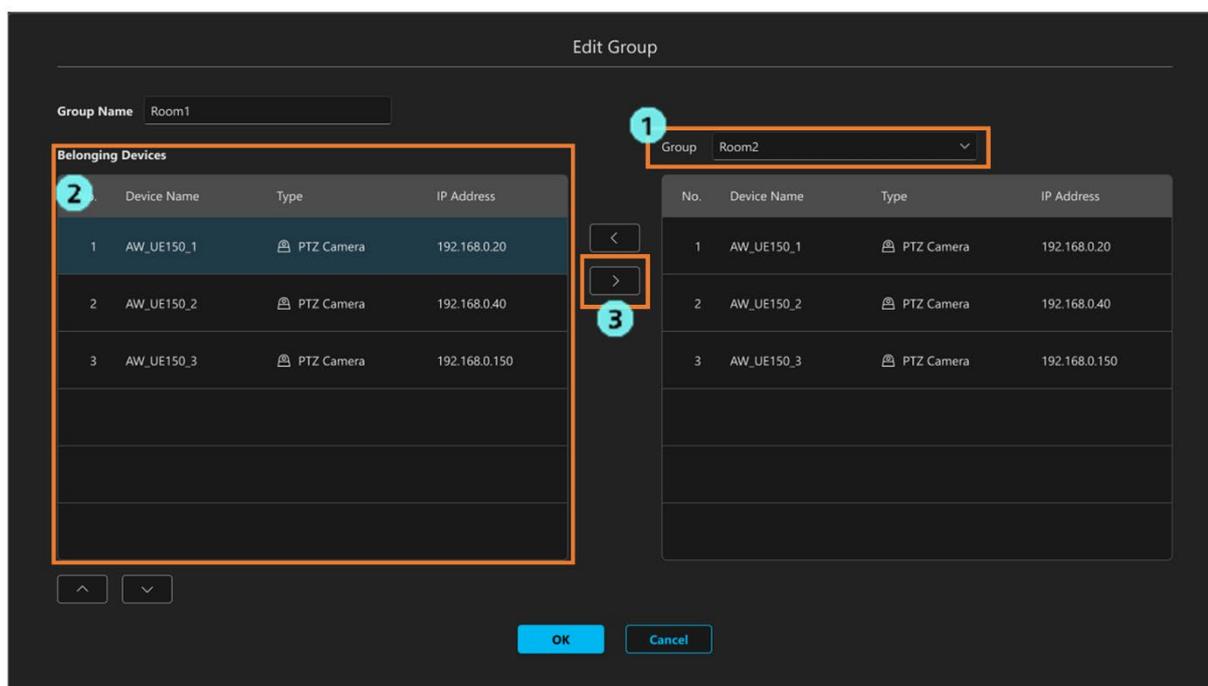
1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Edit group]を選択します。



3. グループ設定画面が表示されます。

[Belonging Devices]欄に操作対象グループに属するデバイスの一覧が表示されています。

設定画面の右側の[Group]欄にはドロップダウンリストで選択されたグループに属するデバイスの一覧が表示されます。



以下の操作を行ってデバイスを移動します。

- 1) [Group]欄のドロップダウンリストで移動先のグループを選択します。
- 2) [Belonging Devices]欄で、移動したいデバイスを選択します。
- 3) 設定画面中央の[>]ボタンをクリックすると、選択されているデバイスが[Group]欄のグループに移動します。

<NOTE>

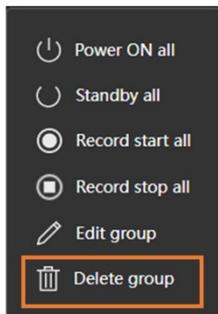
- ・ [Group]欄でデバイスを選択して設定画面中央の[<]ボタンをクリックすることで、[Group]欄のデバイスを[Belonging Devices]欄に移動させることができます。

5. [OK]ボタンをクリックすると変更が反映されます。

---

## グループを削除する

1. 前節「[グループメニューを表示する](#)」の内容に従ってグループメニューを表示します。
2. グループメニューの[Delete group]を選択します。



3. 削除確認メッセージが表示されます。[OK]をクリックすると選択されたグループと、グループに属する全デバイスが削除されます。

# 内蔵 EasyIP Setup Tool Plus 機能

---

## 主な機能

### 1. デバイスの検出・情報表示

EasyIP に対応したデバイスをネットワークから検出することができます。また、デバイスの MAC Address, Ipv4 Address 等の設定情報を表示することもできます。

### 2. Identify

デバイスがリモートカメラの場合、指定したカメラの電源ランプを高速点滅することができます。

### 3. Network Settings

指定したデバイスのネットワーク設定情報を変更することができます。

### 4. Web GUI

指定したデバイスの Web 画面に遷移することができます。

### 5. Auto IP

指定したデバイスの IP アドレスを連続したアドレスに割り当てることができます。

### 6. Administrator Registration

指定したデバイスに管理者アカウントを登録することができます。

### 7. Firmware Update

接続されたデバイスのファームウェアをバージョンアップすることができます。

### 8. Activation

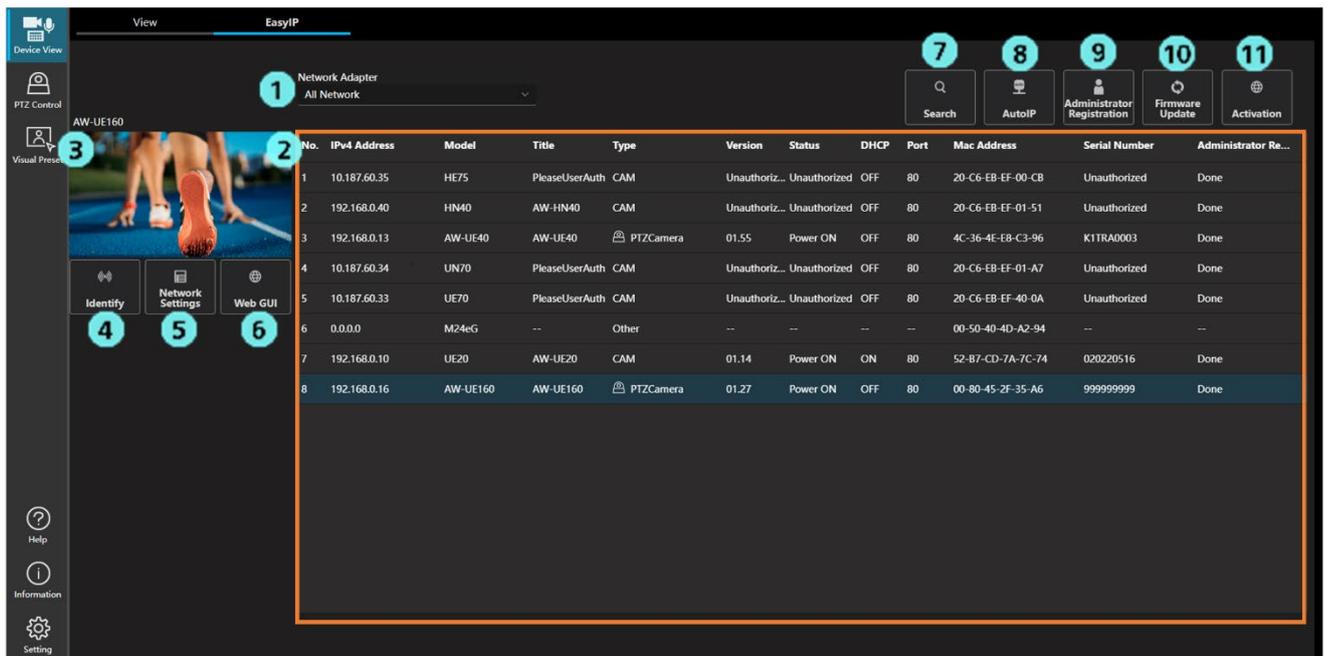
各種有償ライセンスのアクティベーションを行うことができます。

## <NOTE>

- ・デバイスがボックススタイルカメラ AW-UB10, AW-UB50 のときは、Network Settings 機能と Administrator Registration 機能のみ使用可能です。

# 画面の説明

## メイン画面



### 1. ネットワーク選択

検索に使用するネットワークを設定することができます。

### 2. デバイスリスト表示

ネットワーク上を検索して検出されたデバイスの一覧が表示されます。

### 3. カメラ映像表示

デバイスがリモートカメラのとき、指定したカメラの映像を表示することができます。

※カメラのユーザー認証が ON の場合、映像を取得することができません。

### 4. Identify

デバイスがリモートカメラのとき、指定したカメラの電源ランプを高速点滅させることができます。

### 5. Network Settings

指定したデバイスのネットワーク設定情報を変更することができます。

### 6. Web GUI

指定したデバイスの Web 画面を表示することができます。

### 7. Search

ネットワーク上のデバイスの検出動作を行います。

### 8. Auto IP

指定したデバイスの IP アドレスを連続したアドレスに割り当てることができます。

### 9. Administrator Registration

指定したデバイスに管理者アカウントを登録することができます。

### 10. Firmware Update

指定したデバイスのファームウェアデータをアップデートすることができます。

### 11. Activation

各種有償ライセンスのアクティベーションを行うことができます。

## デバイスリスト表示

### • IPv4 Address

デバイスの IPv4 Address を表示します。

IPv4 Address をクリックすることで、デバイス一覧を IPv4 Address の昇順、または降順に並び替えることができます。

### • Model

デバイスのモデル名を表示します。

Model をクリックすることで、デバイス一覧を Model 毎の表示に並び替えることができます。

### • Title

デバイスのタイトルを表示します。

Title をクリックすることで、デバイス一覧を Title の昇順、または降順に並び替えることができます。

### • Category

機器カテゴリを表示します。

カメラの場合、CAM と表示されます。

Category をクリックすることで、デバイス一覧を Category 毎の表示に並び替えることができます。

### • FW Version

デバイスのファームウェアバージョンを表示します。

※デバイスのユーザー認証が ON の場合、情報を取得することができません。

### • Status

デバイスの状態を表示します。

PowerON：電源 ON Standby：スタンバイ状態

※デバイスのユーザー認証が ON の場合、情報を取得することができません。

Status をクリックすることで、デバイス一覧を Status 毎の表示に並び替えることができます。

### • DHCP

デバイスのネットワーク設定情報を表示します。

ON：DHCP 設定 OFF：固定 IP 設定

DHCP をクリックすることで、デバイス一覧を DHCP 毎の表示に並び替えることができます。

### • Port

デバイスのポート番号を表示します。

Port をクリックすることで、デバイス一覧をポート番号の昇順、または降順に並び替えることができます。

### • MAC Address

デバイスの MAC Address を表示します。

- Serial Number

デバイスのシリアル番号を表示します。

※デバイスのユーザー認証が ON の場合、情報を取得することができません。

- Administrator Registration

管理者アカウントの設定情報を表示します。

Done : 設定済み None : 未設定

Administrator Registration をクリックすることで、デバイス一覧を Administrator Registration 毎の表示に並び替えることができます。

- IPv6 Address

デバイスの IPv6 Address を表示します。

IPv6 Address をクリックすることで、デバイス一覧を IPv6 Address の昇順、または降順に並び替えることができます。

- Web 画面への遷移

ダブルクリックを行うことで、選択したデバイスの Web 画面に遷移することができます。

<NOTE>

- 情報が取得できない場合の表記

Unsupported : 情報取得がサポートされていないデバイスです。

Unauthorized : デバイスの User 認証が ON のため、情報を取得することができません。

-- : 動作サポート対象外のデバイスです。

---

## Identify 機能

指定したリモートカメラの電源ランプを高速点滅させることができます。

### 操作方法

1. デバイスリストの一覧より、カメラを選択します。
2. Identify ボタンをクリックします。
3. カメラの電源ランプが高速点灯します。

### <NOTE>

- ・電源開始から 20 分が経過したカメラは Identify 機能を利用することができません。  
20 分経過後も操作を行いたい場合、カメラのネットワーク設定で [Easy IP Setup accommodate period] を "Unlimited" に設定してください。

## Network Settings 機能

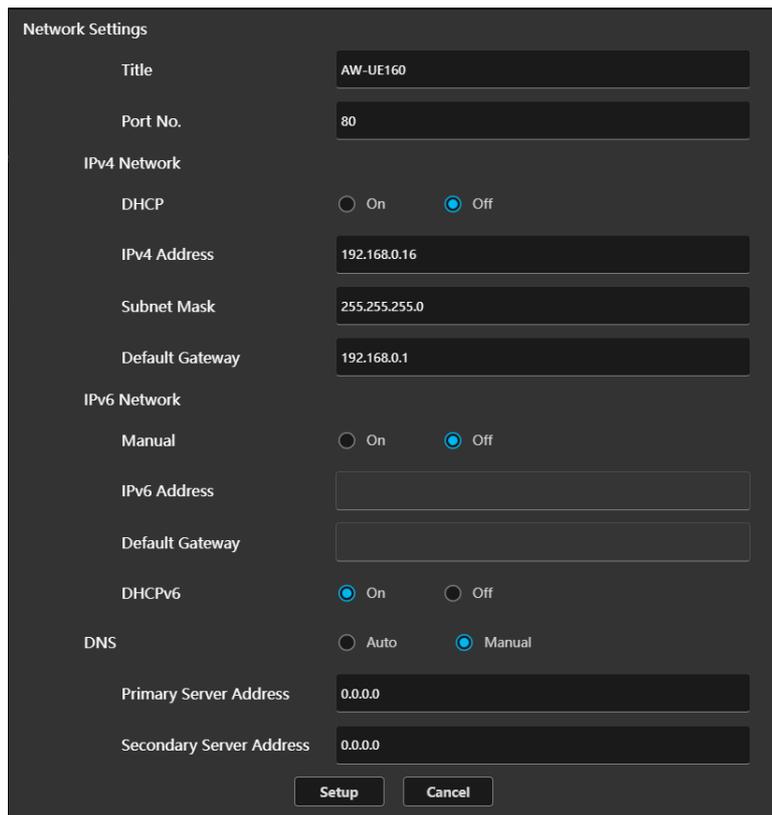
指定したデバイスのネットワーク設定情報を変更することができます。

### 操作方法

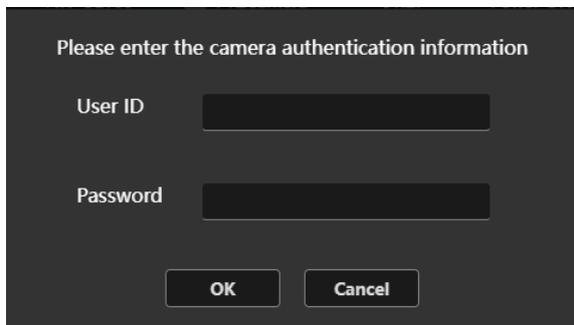
※表示パターンはデバイスの機種によって異なります。

#### ・表示パターン①

デバイスタイトル・ポート番号・IPv4・IPv6・DNS の設定を行うことができます。



1. ネットワーク設定情報を変更します。
2. [Setup] ボタンをクリックすると、設定を開始します。
3. デバイスの User ID, Password を入力します。



4. 設定に成功した場合、「Setup Camera Successfully」と表示されます。
5. 設定に失敗した場合、「Fail to Setup Camera」と表示されます。

・表示パターン②

ポート番号・IPv4・DNS の設定を行うことができます。

※デバイスタイトルの設定を行うことはできません。

Network Settings

Title: AW-HN40

Port No.: 80

IPv4 Network

DHCP:  On  Off

IPv4 Address: 192.168.0.40

Subnet Mask: 255.255.255.0

Default Gateway: 192.168.0.1

DNS:  Auto  Manual

Primary Server Address: 0.0.0.0

Secondary Server Address: 0.0.0.0

Buttons: Setup, Cancel

1. ネットワーク設定情報を変更します。
2. [Setup]ボタンをクリックすると、設定を開始します。
3. 設定に成功した場合、“Setup Camera Successfully”と表示されます。
4. 設定に失敗した場合、“Fail to Setup Camera”と表示されます。

<NOTE>

- ・電源開始から 20 分が経過したデバイスは Identify 機能を利用することができません。  
20 分経過後も操作を行いたい場合、デバイスのネットワーク設定で [Easy IP Setup accommodate period]を”Unlimited”に設定してください。



20分経過後も操作を行いたい場合、デバイスのネットワーク設定で  
[Easy IP Setup accommodate period]を”Unlimited”に設定してください。

## Administrator Registration 機能

デバイスの管理者アカウントを登録することができます。

デバイス一覧には、管理者アカウントが登録されていないデバイスのみが表示されます。

### Administrator Registration

<input type="checkbox"/>	No.	IPv4 Address	Model	Title	Type	Version	Status	DHCP	Port	Mac Address
<input type="checkbox"/>	1	192.168.0.10	AW-UE160	AW-UE160	PTZCamera	01.27	Power ON	OFF	80	00-80-45-2F-35-A6

User ID

Password

Password(Confirm)

Note

- User name can be set from 1 to 32 characters.
- Password can be set from 4 to 32 characters. ( 8 or more characters recommended )
- Distinguish between upper and lower cases.
- For the password, it is recommend to use three or more types of characters from the following.
  - upper case alphabetic
  - lower case alphabetic
  - numbers
  - symbols(!#\$% '()\*+,-./?:@[]^\_`~)
- Set the password which does not include the user name.
- It is recommended to change the password periodically.

### 操作方法

1. 管理者アカウントを登録するデバイスのチェックボックスを選択します。

※複数のデバイスを選択可能です。

※同じ IP Address のデバイスが存在する場合、設定を行うことはできません。

Network Settings, Auto IP 機能を利用してデバイスの IP Address を変更してください。

2. User Name, Password を入力します。

3. Setup ボタンを押すと、登録を開始します。

4. 登録に成功した場合、成功したデバイスの一覧が表示されます。

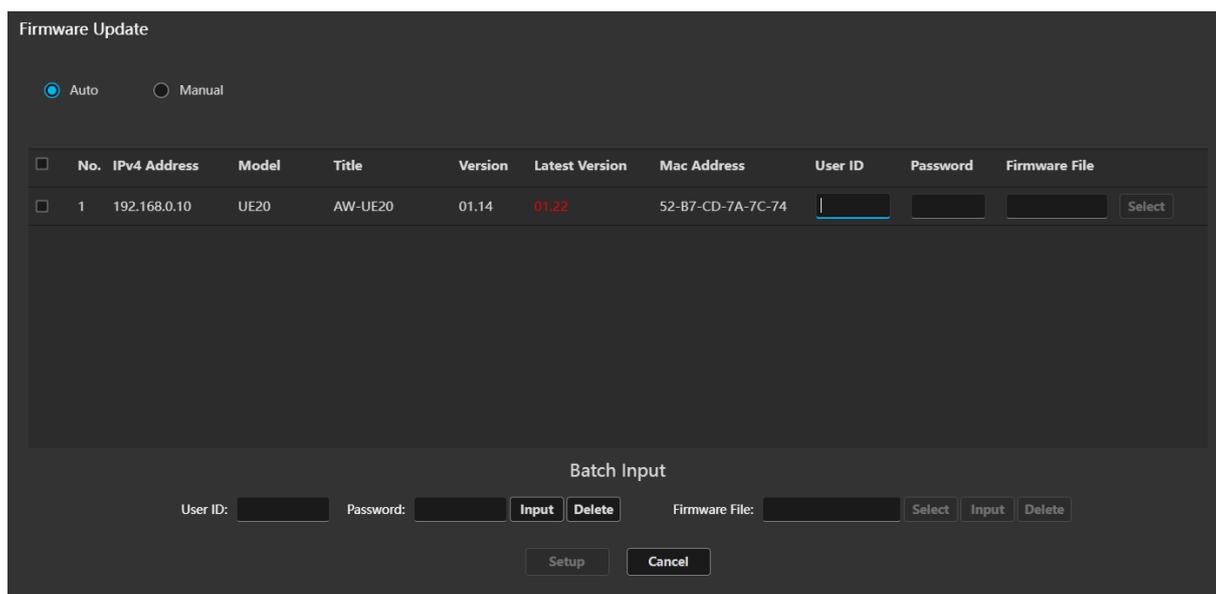
5. 登録に失敗した場合、失敗したデバイスの一覧が表示されます。

### <NOTE>

・既に管理者アカウントが設定されているデバイスに対し、アカウントを登録することはできません。

## Firmware Update 機能

接続されたデバイスのファームウェアをバージョンアップすることができます。



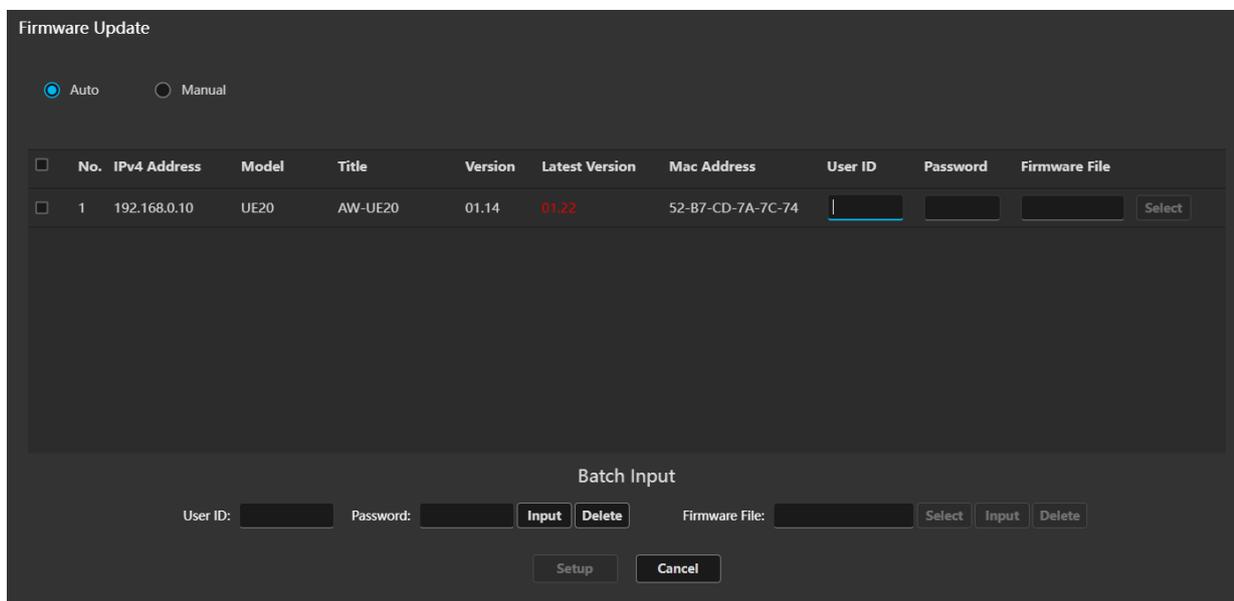
The screenshot shows the 'Firmware Update' interface. At the top, there are radio buttons for 'Auto' (selected) and 'Manual'. Below is a table with columns: No., IPv4 Address, Model, Title, Version, Latest Version, Mac Address, User ID, Password, and Firmware File. The table contains one row with the following data: No. 1, IPv4 Address 192.168.0.10, Model UE20, Title AW-UE20, Version 01.14, Latest Version 01.22 (in red), Mac Address 52-B7-CD-7A-7C-74, User ID, Password, and Firmware File. Below the table is a 'Batch Input' section with fields for User ID, Password, and Firmware File, each with 'Input' and 'Delete' buttons. At the bottom are 'Setup' and 'Cancel' buttons.

No.	IPv4 Address	Model	Title	Version	Latest Version	Mac Address	User ID	Password	Firmware File
1	192.168.0.10	UE20	AW-UE20	01.14	01.22	52-B7-CD-7A-7C-74			

Latest Version 欄にデバイスの最新ファームウェアバージョンが表示されます。  
サーバーPC がインターネットに接続されているときのみ表示されます。

### 操作方法

- ・ Update Method : Auto の場合



This screenshot is identical to the one above, showing the 'Firmware Update' interface with the 'Auto' method selected. The table and 'Batch Input' section are the same.

ファームウェアファイルのダウンロードからデバイスのバージョンアップまで、アプリが全てを行います。デバイス一覧には、最新のファームウェアバージョンへのバージョンアップが必要なデバイスのみが表示されます。

※Auto メソッドを利用するためには、サーバーPC がインターネットに接続されている必要があります。

### バージョンアップ手順

- バージョンアップを開始するデバイスのチェックボックスを選択します。
  - ※複数のデバイスを選択可能です。
  - ※同じ IP Address のデバイスが存在する場合、処理を行うことができません。
  - Network Settings, Auto IP 機能を利用してデバイスの IP Address を変更してください。
- デバイスの User ID, Password をそれぞれ入力します。
  - 一括入力：Batch Input 欄で値を入力し、Input ボタンを押します。
    - 選択されたデバイスの User ID, Password を入力することができます。
    - Delete ボタンを押すと、選択されたデバイスの User ID, Password 値をクリアすることができます。
  - 個別入力：デバイス毎に User ID, Password を入力します。
- Update ボタンを押すと、最新のファームウェアへのバージョンアップを開始します。
  - ※バージョンアップ開始後、EasyIP 機能では他の操作ができません。
- バージョンアップが完了した場合、成功したデバイスの一覧が表示されます。
- バージョンアップに失敗した場合、失敗したデバイスの一覧が表示されます。

#### ・ Update Method : Manual の場合

The screenshot shows the 'Firmware Update' interface. At the top, there are radio buttons for 'Auto' and 'Manual', with 'Manual' selected. Below this is a table with columns: No., IPv4 Address, Model, Title, Version, Latest Version, Mac Address, User ID, Password, and Firmware File. The table contains 7 rows of device information. Below the table is a 'Batch Input' section with input fields for 'User ID', 'Password', and 'Firmware File', and buttons for 'Input', 'Delete', 'Select', 'Setup', and 'Cancel'.

No.	IPv4 Address	Model	Title	Version	Latest Version	Mac Address	User ID	Password	Firmware File	
<input type="checkbox"/>	1	192.168.0.16	AW-UE160	AW-UE160	01.27	01.27	00-80-45-2F-35-A6			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	2	10.187.60.33	UE70	PleaseUserAuth	--	02.10	20-C6-EB-EF-40-0A			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	3	192.168.0.40	HN40	AW-HN40	--	02.10	20-C6-EB-EF-01-51			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	4	10.187.60.35	HE75	PleaseUserAuth	--	02.10	20-C6-EB-EF-00-CB			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	5	10.187.60.34	UN70	PleaseUserAuth	--	02.10	20-C6-EB-EF-01-A7			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	6	192.168.0.13	AW-UE40	AW-UE40	01.65	01.55	4C-36-4E-E8-C3-96			<input type="button" value="Select"/>
<input type="checkbox"/>	7	192.168.0.10	UE20	AW-UE20	--	01.22	52-B7-CD-7A-7C-74			<input type="button" value="Select"/>

ファームウェアファイルを PC から選択し、バージョンアップを行います。

デバイス一覧にはバージョンアップ可能なデバイスが表示されます。

#### 注意事項

- ・実行は Windows PC から行う必要があります。Mac や iPad からの実行はできません。
- ・クライアント PC から操作を行う場合は、事前にファームウェアアップデート用ツールのインストールを行っておく必要があります。

#### バージョンアップ手順

- バージョンアップを開始するデバイスのチェックボックスを選択します。
  - ※複数のデバイスを選択可能です。
  - ※同じ IP Address のデバイスが存在する場合、処理を行うことができません。
  - Network Settings, Auto IP 機能を利用してデバイスの IP Address を変更してください。

2. デバイスの User ID, Password をそれぞれ入力します。

一括入力：Batch Input 欄で値を入力し、Input ボタンを押します。

選択されたデバイスの User ID, Password を入力することができます。

Delete ボタンを押すと、選択されたデバイスの User ID, Password 値をクリアすることができます。

個別入力：デバイス毎に User ID, Password を入力します。

3. ファームウェアファイルを選択します。

一括入力：Batch Input 欄の Select ボタンをクリックすると、ファームウェアアップデート用ツールを開くかどうかの確認メッセージが表示されますので「開く」を選択します。ファームウェアアップデート用ツールが起動するので「Input」ボタンをクリック→ファームウェアファイルを選択→「Upload」ボタンをクリックの順で操作を行います。

Upload 操作を行うと、選択したファームウェアファイルが GUI に設定されます。

次に Input ボタンを押すことで、選択されたデバイスのファームウェアファイルを入力することができます。

Delete ボタンを押すと、選択されたデバイスのファームウェアファイルをクリアすることができます。

個別入力：デバイス表示行の Select ボタンをクリックすると、ファームウェアアップデート用ツールを開くかどうかの確認メッセージが表示されますので「開く」を選択します。ファームウェアアップデート用ツールが起動するので「Input」ボタンをクリック→ファームウェアファイルを選択→「Upload」ボタンをクリックの順で操作を行います。

Upload 操作を行うと、選択したファームウェアファイルが GUI に設定されます。

4. Update ボタンを押すと、選択したデバイスのバージョンアップを開始します。

※バージョンアップ開始後、EasyIP 機能では他の操作ができません。

5. バージョンアップが完了した場合、成功したデバイスの一覧が表示されます。

6. バージョンアップに失敗した場合、失敗したデバイスの一覧が表示されます。

## Activation 機能

デバイスの有償ライセンスのアクティベーションを行うことができます。

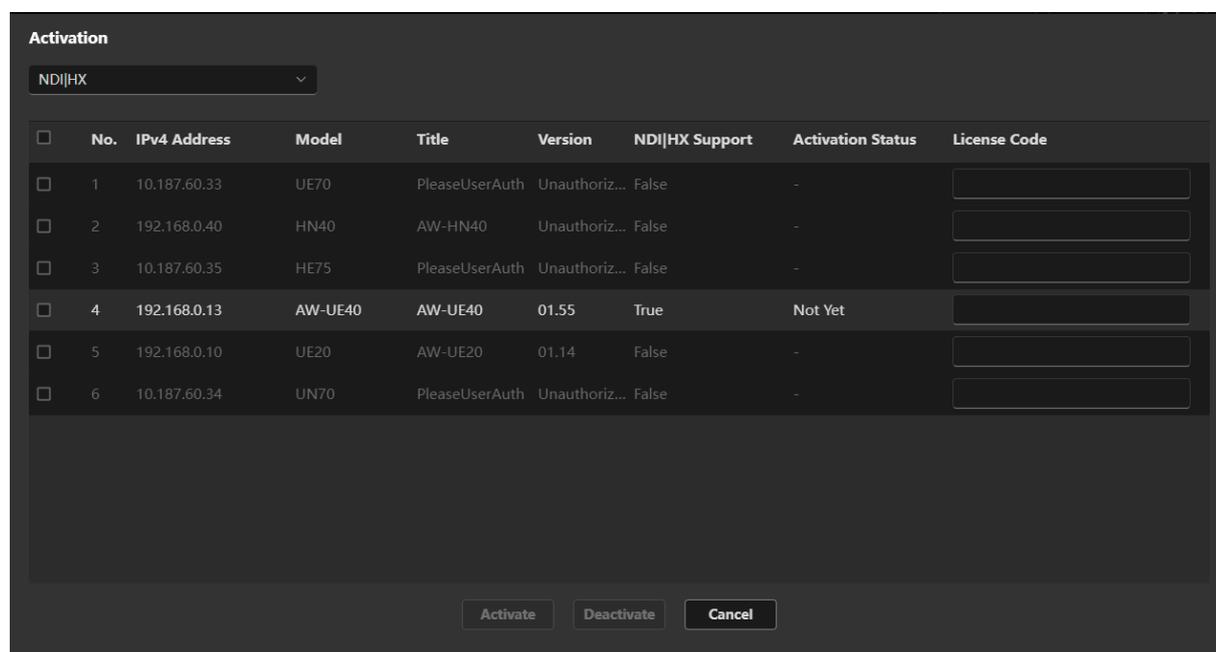
※本機能はサーバーPC がインターネットに接続されているときのみ利用することができます。

以下のライセンスのアクティベーションを行うことができます。

- ・ NDI | HX
- ・ MoIP (SMPTE ST 2110)

### ■ NDI | HX ライセンスのアクティベーション

Activation 画面左上のライセンス選択ボックスで NDI|HX を選択すると、NDI | HX ライセンスのアクティベーション画面になります。



The screenshot shows the 'Activation' window with a dropdown menu set to 'NDI|HX'. Below the menu is a table with the following columns: No., IPv4 Address, Model, Title, Version, NDI|HX Support, Activation Status, and License Code. The table contains six rows of device information. At the bottom of the window are three buttons: 'Activate', 'Deactivate', and 'Cancel'.

No.	IPv4 Address	Model	Title	Version	NDI HX Support	Activation Status	License Code
1	10.187.60.33	UE70	PleaseUserAuth	Unauthoriz...	False	-	
2	192.168.0.40	HN40	AW-HN40	Unauthoriz...	False	-	
3	10.187.60.35	HE75	PleaseUserAuth	Unauthoriz...	False	-	
4	192.168.0.13	AW-UE40	AW-UE40	01.55	True	Not Yet	
5	192.168.0.10	UE20	AW-UE20	01.14	False	-	
6	10.187.60.34	UN70	PleaseUserAuth	Unauthoriz...	False	-	

NDI|HX Support : NDI|HX に対応しているデバイス : True

NDI|HX に非対応のデバイス : False

Activation Status : Activation が完了しているデバイス : Done

Activation が未完了のデバイス : Not Yet

### Activation 手順

1. Activation を行いたいデバイスを選択します。
2. License Code 欄にライセンスコードを入力します。
3. Activate ボタンを押すとアクティベーションが開始されます。

### Deactivation 手順

1. Deactivation を行いたいデバイスを選択します。
2. License Code 欄にライセンスコードを入力します。
3. Deactivate ボタンを押すとディアクティベーションが開始されます。

## ■ MoIP (SMPTE ST 2110) ライセンスのアクティベーション

Activation 画面左上のライセンス選択ボックスで MoIP を選択すると、MoIP (SMPTE ST 2110) ライセンスのアクティベーション画面になります。

No.	IPv4 Address	Model	Title	Version	MoIP Support	Activation Status	User ID	Password	Key Code
1	10.187.60.33	UE70	PleaseUserAuth	Unauthorized	False	-			- - -
2	192.168.0.40	HN40	AW-HN40	Unauthorized	False	-			- - -
3	192.168.0.16	AW-UE160	AW-UE160	01.27	True	Done			- - -
4	10.187.60.35	HE75	PleaseUserAuth	Unauthorized	False	-			- - -
5	192.168.0.13	AW-UE40	AW-UE40	01.55	False	-			- - -
6	192.168.0.10	UE20	AW-UE20	01.14	False	-			- - -
7	10.187.60.34	UN70	PleaseUserAuth	Unauthorized	False	-			- - -
8	0.0.0.0	M24eG	--	--	False	-			- - -

Batch Input

User ID:  Password:

MoIP Support : MoIP に対応しているデバイス : True

MoIP に非対応のデバイス : False

Activation Status : Activation が完了しているデバイス : Done

Activation が未完了のデバイス : Not Yet

### Activation 手順

1. Organization 欄に会社名を入力します。  
入力可能な文字 : アルファベット、数値、半角スペース  
入力可能な文字数 : 40 文字まで
2. Country 欄で国を選択します。
3. Activation を行いたいデバイスを選択します。
4. デバイスの User ID, Password を入力します。  
一括入力 : Batch Input 欄で値を入力し、Input ボタンを押します。  
選択されたデバイスの User ID, Password を入力することができます。  
Delete ボタンを押すと、選択されたデバイスの User ID, Password 値をクリアすることができます。
- 個別入力 : デバイス毎に User ID, Password を入力します。
5. Key Code 欄にライセンスキーコードを入力します。
6. Activate ボタンを押すとアクティベーションが開始されます。

### Deactivation 手順

1. Organization 欄に会社名を入力します。  
入力可能な文字 : アルファベット、数値、半角スペース  
入力可能な文字数 : 40 文字まで
2. Country 欄で国を選択します。
3. Deactivation を行いたいデバイスを選択します。
4. User ID, Password を入力します。

一括入力：Batch Input 欄で値を入力し、Input ボタンを押します。

選択されたデバイスの User ID, Password を入力することができます。

Delete ボタンを押すと、選択されたデバイスの User ID, Password 値をクリアすることができます。

個別入力：デバイス毎に User ID, Password を入力します。

5. Key Code 欄にライセンスキーコードを入力します。

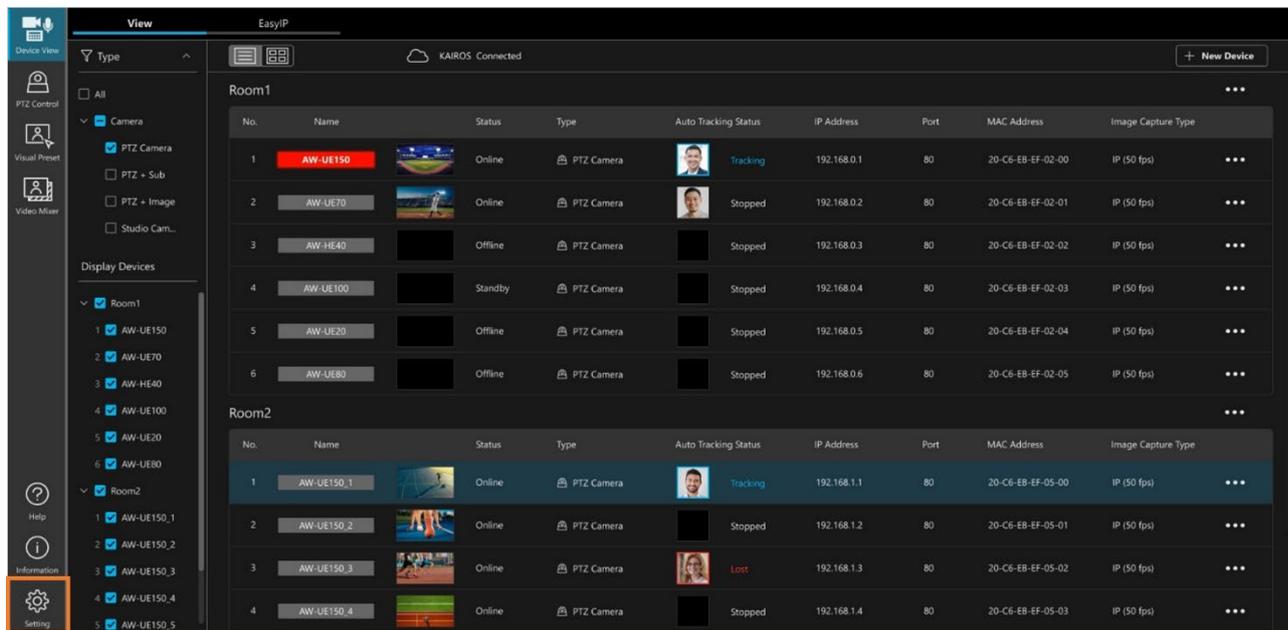
6. Deactivation ボタンを押すとディアクティベーションが開始されます。

## デバイスリストの表示項目を設定する

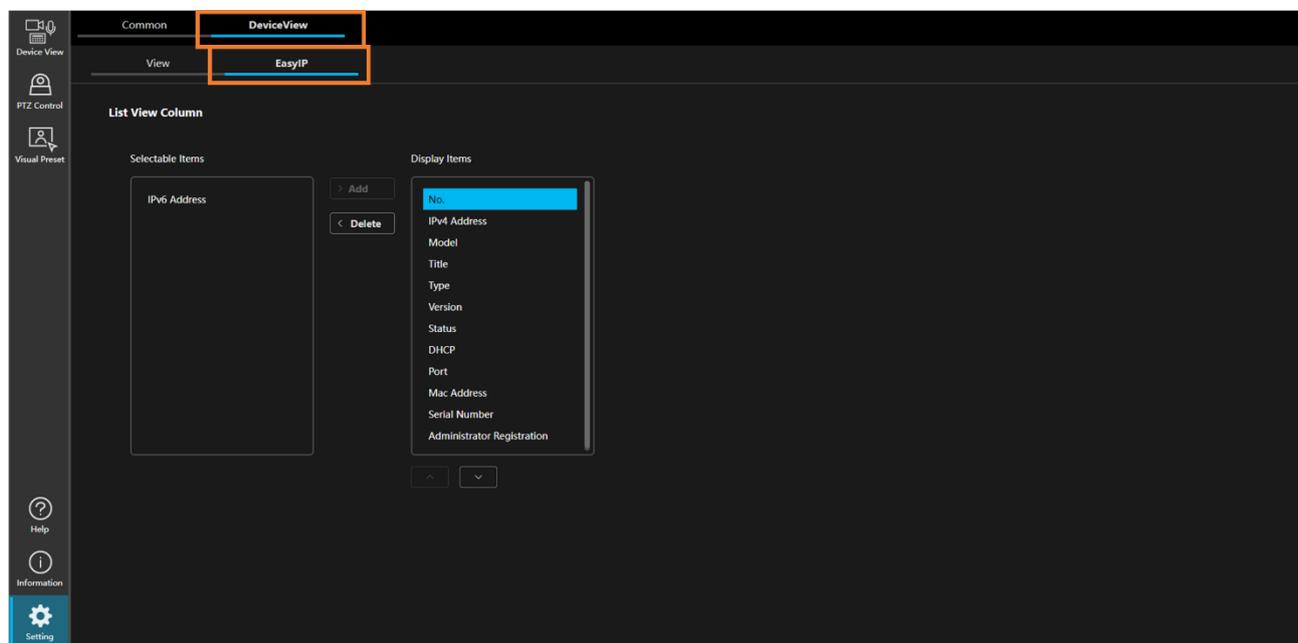
デバイスリストで表示する項目は Setting 画面で設定することができます。

以下の手順で設定を行います。

1. 機能選択エリアで[Setting]ボタンをクリックして、Setting 画面に移動します。



2. Setting 画面で[Device View]タブをクリックして Device View 機能の設定画面に移動し、[EasyIP]タブをクリックします。



3. 項目を非表示対象から表示対象に変更したい場合は[Selectable Items]内の項目を選択して[> Add]ボタンをクリックします。項目が[Display Items]に移動して表示対象になります。  
項目を表示対象から非表示対象に変更したい場合は[Display Items]内の項目を選択して[< Delete]ボタンをクリックします。項目が[Selectable Items]に移動して非表示対象になります。  
また、[Display Items]で項目を選択して[Display Items]の下にある上下ボタンをクリックすることで、項目の表示順を変更することができます。

# アカウント権限による機能制限

## 権限による制限の一覧

Administrator/Super User/User のアカウント権限のうち Administrator 以外の権限では、使用できる機能に制限が発生します。

以下の表で○になっている箇所が使用できる機能になります。

		Administrator	Super User	User
View タブ				
デバイスの登録		○		
デバイスメニュー	Control	○	○	○
	Web	○	○	○
	Power ON	○		
	Standby	○		
	Record start	○	○	○
	Record stop	○	○	○
	Edit	○		
	Delete	○		
グループメニュー	Power ON all	○		
	Standby all	○		
	Record start all	○	○	○
	Record stop all	○	○	○
	Edit group	○		
	Delete group	○		
Easy タブ				
機能へのアクセス		○		